



C<sup>4</sup>D MCE プラットフォーム

## 概要

ET225 はマイクロチップ電気泳動による非接触電導度検出器 (MCE-C<sup>4</sup>D) 用のプラットフォームで、C<sup>4</sup>D電極を組み込んだマイクロチップを使います。

付属する高電圧ソース接続用のSHV(セイフティー高電圧)コネクタケーブルは5色に識別されており、高電圧シーケンサと C<sup>4</sup>D 装置とに接続します。

ER225 の底面部には溝が付いており、溝の長さはチップの流路 (チャンネル) に対応し、光学系検出器、蛍光検出器にも活用できます。測定中に蓋を開けると安全機能が働き HVS からの電源が切れます。

プラットフォームにはアース端子が付いており、C<sup>4</sup>Dシグナルにノイズが載るのを防ぎます。

- C<sup>4</sup>D電極を埋め込んだマイクロチップに対応
- C<sup>4</sup>D 装置と高電圧装置とは専用接続ケーブル使用
- 光学系検出器、蛍光検出器も利用可能
- eDAQ C<sup>4</sup>D 全機種に対応

各リザーバには約150 μLの溶液が入ります。リザーバは高電圧電極が流れますので安全性が確保できる設計です。リザーバのウェルはスロッピングエッジ加工されており、シリンジを使ってチップチャンネルへの加圧や減圧がし易い構造になっています。O-リングでリザーバとチップとの密閉性を担保します。

## 共用する器具装置

Microbit社 ET145-4等のC<sup>4</sup>D 電極を装着したマイクロチップを使います。

eDAQ C<sup>4</sup>D の全機種に対応します：ER225 C<sup>4</sup>D データシステム、ER125 C<sup>4</sup>D 検出器、EA120 C<sup>4</sup>D アンプ

ER230 高電圧シーケンサ、EC20 標準液キット